



## とちぎマイスター「光学機器製造（光学ガラス研磨作業）の技能の例 高精度レンズの加工技術と技能の伝承

こまつ たくみ  
**小松 巧**

芳賀郡市貝町 在住

キヤノン(株) 宇都宮光学機器事業所（第一製造部 製造第二課 TEL 028-667-5711(代表)）

### 半導体露光装置で使われる高精度なレンズ研磨での品質安定化

(現在の仕事)

光学ガラス製造部門で、高精度のものを早く簡単に作れるよう、改善業務を担当している。また、光学ガラス研磨検定の指導者として多くの技能士を育てるなど、人材育成にも努めている。

(得意な分野)

市場の要求により半導体露光装置は高精度化が進んでいる。そして、その露光装置に使われているレンズも高精度化が進み、研磨して仕上げるための難易度も高くなっている。レンズの高精度化に対し、安定した品質に作るため、研磨の技術・技能も日々の改善から進化させ、対応してきた。

### 技能向上は知識を身につけ訓練する事 それの仕事のやりがいに繋がります

レンズ研磨は簡単な機械を使って手仕上げで精度を出していく。そのため、作業において技能の占める割合が非常に高く、知識と経験を基に訓練を重ねなければ良いものが作れない。自分の腕前を上げることで生産性が向

上し、それが成果となり仕事に対するやりがいが生まれる。2010年には、現在ハワイに設置してある「すばる望遠鏡レンズ」も、私たちの技能で造り上げ、大きな達成感があった。

これからは、若い技能者の皆さんにも仕事にやりがいが生まれるよう、色々な経験をしてもらい、仕事の達成感が味わえるよう指導協力をしていきたい。

